

I. 令和4年度 第1回 新河岸川流域川づくり連絡会 議事要旨

令和4年5月31日(火)18:00~20:00 Zoomによるオンライン開催

I. 令和3年度 第3回新河岸川流域川づくり連絡会議事要旨
令和3年度第3回新河岸川流域川づくり連絡会議事要旨が承認された。
II. 新河岸川流域川づくり連絡会活動協議事項
1. 前回議事の対応 ・事務局の提案について、合意が得られた。
2. 令和4年度新河岸川流域川づくり連絡会活動について ■主な意見など ・生態系、水質、安全管理などの様々な観点があるが、新河岸川流域川づくり連絡会では、「いい川づくり」を「総合治水対策」「健全な水循環の再生」「多自然川づくり」などの視点から、国、都県、区市町、市民等の流域関係者が一体となって流域について考え、取り組むことと定義し、活動する。 ・勉強会では、川との接し方（安全管理）や川ゴミ問題、外来生物について取り扱ってほしい。
3. 第18回川でつながる発表会 ■主な意見など <開催自治体について> ・今年度の開催自治体の候補として、空堀川の源流がある武蔵村山市や、白子川の源流がある西東京市を検討してほしい。 ・2年先を見据えて、川でつながる発表会の開催自治体を決める必要がある。 ■決定事項 ・来年度の第19回川でつながる発表会は、新座市を開催自治体とする。 ・第18回川でつながる発表会の開催自治体について、武蔵村山市、西東京市に調整を図る。開催自治体が決定しないときは、市民団体からの発表となることもある。
4. 他流域との交流会 ■主な意見など ・野川流域連絡会は、行政とうまく連携しているため、ぜひとも交流会を実施してほしい。 ・過去、新型コロナウイルス感染症の影響で実施できていないため、対面形式での実施が難しい場合には、オンライン形式での実施や資料配布等、工夫して実施してほしい。
5. しんぶん里川について ■主な意見など <里川100号企画のテーマ案> ー 新河岸川との思い出（第18回川でつながる発表会の参加者への取材等） ー 表紙の切り絵の題材となった地点の写真の掲載
III. 勉強会 「身近な水環境の全国一斉調査の水質分析結果から見た新河岸川流域の地域特性(10)B」と題し、法政大学の小寺先生に情報提供をしていただきました。 ■主な意見 ・ECの改善は、市民団体のみではなく、行政と連携する必要がある。
IV. その他 ・第2回連絡会は、10-11月の開催を予定する。（オンライン形式） ■イベント ・7月16日 空堀川・夏の清掃活動 ・7月24日 2022年第29回川清掃「コロナに負けるな！川清掃」（黒目川） ・9月3,4日 いい川・いい川づくりワークショップ ・一斉調査の水質分析体験会（後日、開催案内）

以上